

あおぼっ子 6月号

学校教育目標 夢に向かって ともに伸びる 青葉の子
重点目標 大切にしよう～自分・仲間・言葉～



令和8年5月29日
富士市立青葉台小学校
学校だより

居場所は ここにあるからね

新年度が始まり、2か月が経とうとしています。

青葉台小のどの子ども、思いや願いを素直に表せる居心地の良い場所を見つけられているだろうか、とても気になっています。

6月12日(金)には、「あおば祭り」があります。2年生以上は前後半に分かれて、お店を担当する側とお客さん側の両方の立場になります。今年は、児童会からいくつか新しい提案がありました。まず、「あいさつができれば、カードにスタンプをもらえる」というあいさつを奨励する楽しい取組があります。また、始めと終わりの会を全校集合型で行います。アオバダインZがお祭りを盛り上げ、一体感を生み出してくれるのではと期待しています。そして、今までは、お客さんの立場の時に「一人で行動しない」というルールがありました。今年は「一人で行動することもOK」としました。ただ、子供にはその意図を説明するとともに、どうするかは学年に応じて子供の意見で決めます。自分の気持ちに反して寂しい思いをしている子供がいないか、教職員は配慮します。

自分のそばに心地よく一緒にいてくれるのが仲間です。よい仲間がいれば、そこに自分の居場所ができます。自分の居場所に少し不安を覚えている子ども、準備の段階から良い手応えを感じられる「あおば祭り」になるよう、応援したいと思います。

今は「学びの多様化」が求められ、学校でなくても、別の場所で学んだり社会とつながっていたりすると「出席扱い」となる場合があります。それでも、「居場所は、ここ(青葉台小学校)にあるからね。」と胸を張り、両手を広げていたいと思いません。富士市が先行して本校に新設してくださった校内支援センター「ほっとルーム ププリン」も整ってきていますので、来月には詳しく紹介できると思います。学校に気持ちが向かないなどでお困りの場合は、ご連絡ください。担任や学年に限らず、教職員がチームで対応していきます。



1年生と6年生の交流会



1年生 生活科
「サツマイモの苗さし」



2年生 生活科
「インゲンのさやむき」



3年生 社会科
「まち探検をしよう」



PTA 奉仕活動
ありがとうございました

吉野 弘さんの図書コーナーができました

青葉台地区にゆかりのある詩人 吉野 弘さんの書籍を、本校の玄関ロビーに置きました。日常の素直な感情や人として大切にしたいことを丁寧に言葉に紡いだ吉野さん。吉野さんの書籍とともに、他の作家の詩集も隣に置いて、子供たちがきれいな言葉に触れる経験を大切にしたいと思っています。ぜひお立ち寄りいただき、手に取ってお読みください。

